

Color Plasma Television, 1993

In 1993, Fujitsu commercialized the first practical color plasma television, featuring a 21-inch display. Tsutae Shinoda led the development team, whose inventions included surface discharge with a reflective three-electrode structure, and Address-Display-Separation for full-color video. The success of this product stimulated further advances in large-screen flat panel displays, opening worldwide markets for large wall-mounted televisions.

October, 2025

カラープラズマテレビ、1993年

1993年に富士通が開発・発売した21インチカラープラズマテレビは、壁掛け可能な薄型・大画面テレビの先駆けとして、テレビ技術における革新的な転換点を築きました。開発リーダーであった篠田博士は、反射型三電極構造による面放電技術や、アドレス・ディスプレイ分離方式など、フルカラー化・薄型化を可能にする一連のプラズマテレビの技術革新を実現し、商品化に貢献しました。この成果は、現在の壁掛けテレビを可能にした大画面薄型テレビ普及の礎を築いたと高く評価されています。 2025年10月



2025年10月31日、「カラープラズマディスプレイ、1993年」のIEEEマイルストーン記念式典がグリーンホテル明石で開催された。2020年IEEE会長の福田敏男教授から紫光技研 顧問の篠田傳氏に、業績を記した銘板が贈呈された。

2020年IEEE会長の福田敏男教授(左)から紫光技研の篠田傳氏(右)に銘板の授与

IEEE Milestone 記念式典開催場所 グリーンホテル明石

銘板設置場所：紫光技研 本社 住所：兵庫県淡路市浜1-8 1